

「福商会員アンケート」調査結果

当所では、これまで以上に会員の皆さまのご要望を踏まえた事業を展開していくため、会員の皆さまが直面する経営上の問題点や、商工会議所に対するご意見・ご要望に関するアンケート調査を実施しました。

今回は、アンケート結果からポイントとなる点についてお知らせします。

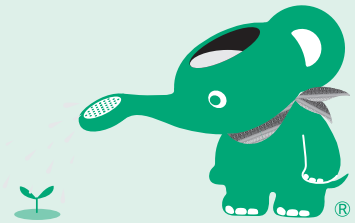
I 調査実施要領

目的：会員企業の経営上の問題点や、商工会議所サービスの利用状況、活動に対する意見・要望等を把握し、平成25年度事業計画をはじめ今後の事業活動に反映させるもの。

対象：当所会員企業（特別会員を除く）約3,000社及び議員企業118社

期間：平成24年12月28日～25年1月21日

回答数：453社（回答率14.5%）



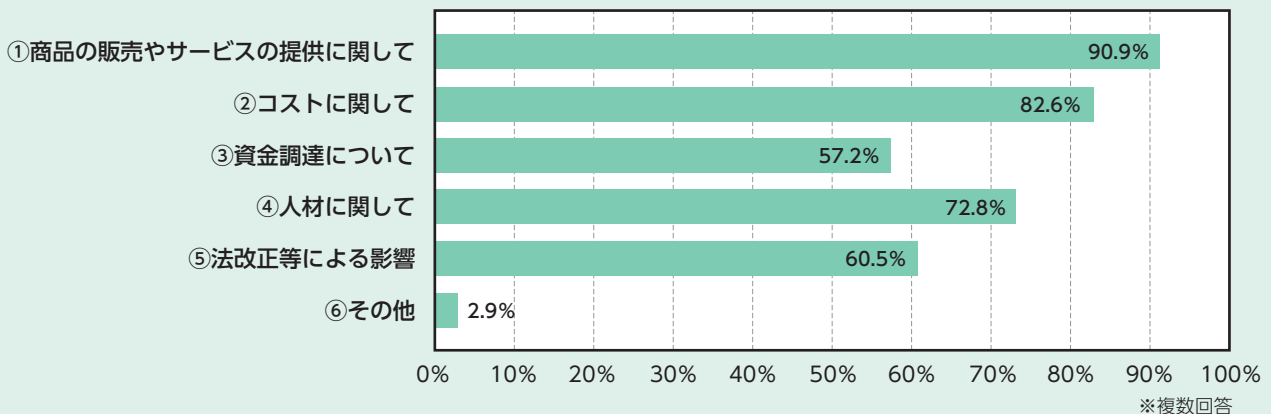
II 調査結果（概要）

1 経営上の最も重要な問題は、販売の確保

事業所が現在直面している問題点及び今後発生が予想される問題に関する質問では、売上低下、市場の伸び悩み、販売価格の下落など「商品の販売やサービスの提供に関して」をあげる事業者が全体の9割と、最も多い結果となりました。次いで、人件費、原材料費、燃料費の増加など「コストに関して」、さらに、従業員の高齢化や従業員の不足・確保難など「人材に関して」を問題にあげる事業所が多くなっており、厳しい経済情勢を反映した課題が上位を占めています。

また、「法改正等による影響」については、消費税増税に伴う価格への転嫁難などが多くあげられました。

経営上の問題点



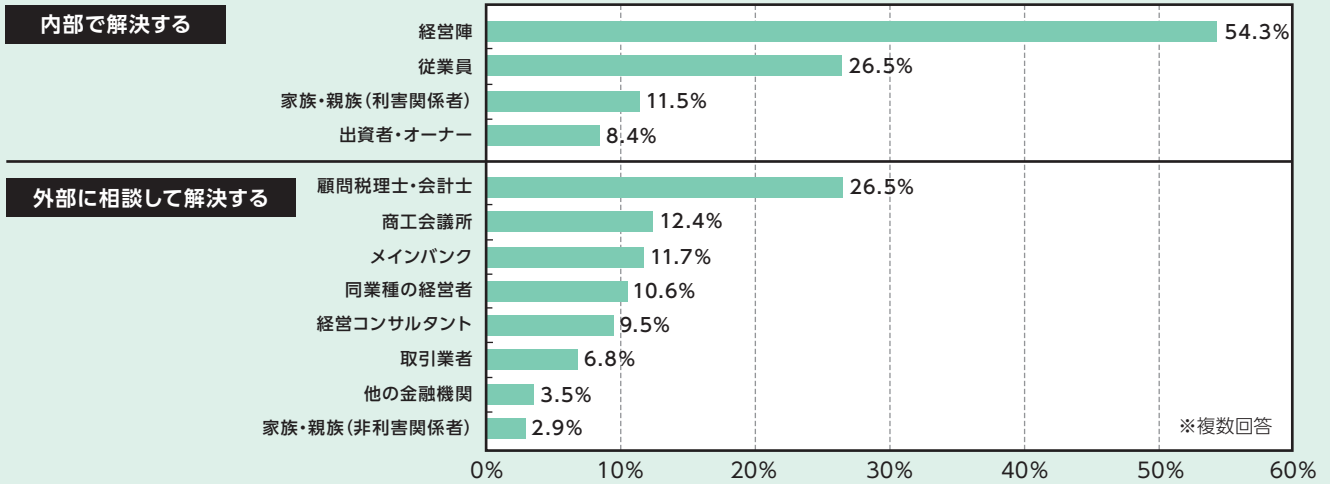
2 経営上の問題の有効な解決方法で、「商工会議所」を選んだ企業は12.4%

商工会議所の今後の課題は「専門性」「ネットワークの活用」「迅速な対応」

経営上の問題点への対応については、「経営陣」で対応するという回答が54.3%、「従業員」に相談するが26.5%と、まずは自社内部で解決しようとする企業が多くみられます。外部に相談する場合は、「商工会議所」という回答は12.4%で、「顧問税理士・会計士」に次いで2番目となっています。

商工会議所を選ぶ理由としては、「安心・信頼できる」、「相談しやすい」といった点で他の相談機関より高い評価を得ましたが、「専門知識がある」、「幅広いネットワークがある」、「対応が早い」、といった項目では、他の機関と変わらないか、低い評価となりました。

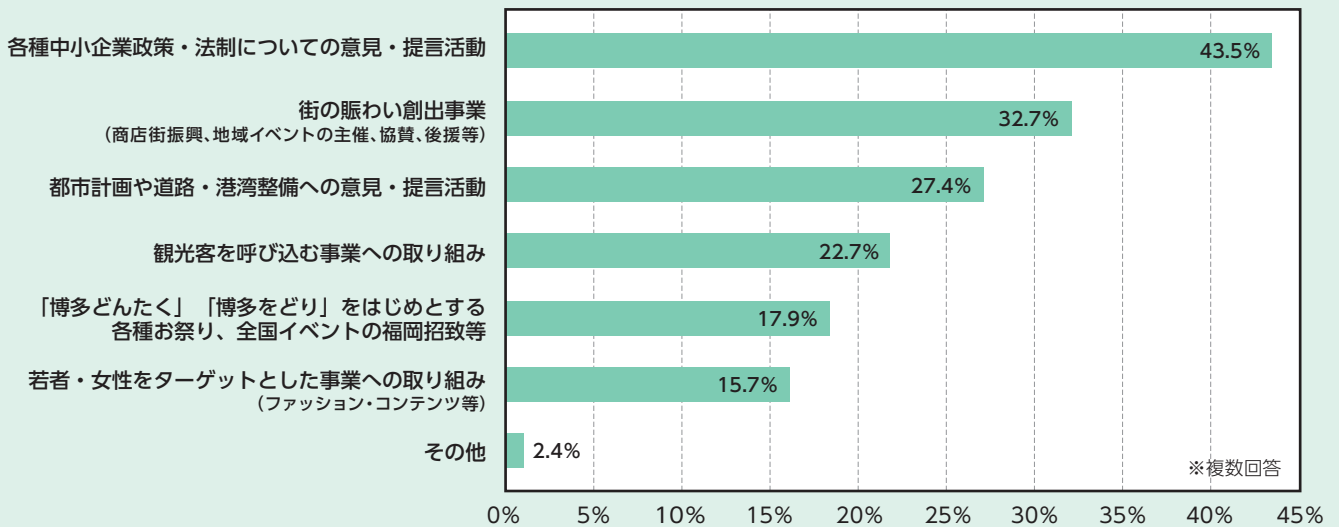
経営上の問題点の有効な解決方法



3 地域経済の活性化のため福岡商工会議所に期待することは、「意見・提言活動」

福岡の活性化のため、福岡商工会議所に期待することとしては、中小企業政策や都市計画・交通インフラ整備における「意見・提言活動」を期待する割合が高く、次いで、商店街振興、地域イベントの主催による「街の賑わい創出事業」、「観光客を呼び込む事業」などがあげられました。

福岡の地域経済の活性化のため、福岡商工会議所に期待すること、求めること



以上のアンケート結果を踏まえ、当所は今後次の事項に重点的に取り組んで参ります。

企業の売上拡大に繋る事業、雇用確保支援を充実させます。

行政や官庁への提言活動も重要課題として取り組んで参ります。

今まで以上に専門性を高め、幅広いネットワークを活用し素早い対応を行うことで、さらに信頼を得て、頼られる存在を目指します。

上記の点については、平成25年度事業計画にも盛り込み、実行していく予定です。

※なお、本アンケートの詳細版は、当所ホームページ (<http://www.fukunet.or.jp/report/>) に掲載しておりますので、ぜひご覧ください。